



# 目次

1	はじめに	5	
2	安全対策	6	
	2.1	信号語およびアイコンの定義	6
	2.2	製品固有の安全注意事項	6
3	デザインと機能	8	
	3.1	概要	8
	3.2	センサの接続	8
	3.3	キーパッド	9
	3.4	表示とアイコン	10
	3.5	セットアップメニューのナビゲーション	11
	3.6	測定モード	11
4	機器の準備	12	
	4.1	納品内容	12
	4.2	バッテリーの取り付け	12
	4.3	センサの接続	13
	4.4	オプション機器の取り付け	13
	4.4.1	FiveGo™用電極クリップ	13
	4.4.2	リストストラップ	14
	4.5	機器のオン/オフ	15
5	機器の操作	16	
	5.1	一般設定	16
	5.1.1	終点決定方法	16
	5.1.2	温度測定	16
	5.1.3	校正標準液	16
	5.1.4	参照温度	17
	5.1.5	$\alpha$ 係数	17
	5.1.6	TDS係数	17
	5.1.7	温度単位	17
	5.2	校正の実施	18
	5.3	測定の実施	18
	5.3.1	測定モード	18
	5.3.2	導電率測定の実施	18
	5.3.3	TDS測定の実施	18
	5.4	メモリの使用	19
	5.4.1	測定結果の保存	19
	5.4.2	保存結果の呼び出し	19
	5.4.3	保存結果の削除	19
	5.5	自己診断	19
	5.6	初期化	20
6	メンテナンス	21	
	6.1	ハウジングの清掃	21
	6.2	エラーメッセージ	21
	6.3	廃棄	21

7	製品情報	22
8	アクセサリ	23
9	技術データ	24
10	付録	26

## 1 はじめに

メトラー・トレドの高品質ラボ用メータをお買い上げいただきありがとうございます。  
FiveGo™ポータブルメータは、pH測定・導電率測定・DO測定が簡単な操作で行えます。

FiveGo™ポータブルは、コストパフォーマンスに優れています。それぞれのメータは、以下のような使いやすい機能を豊富に備えています。

- **防水性に優れた操作**  
水分や湿気の多い環境での自由な操作を可能にする防水等級IP67
- **最適化された使いやすさ**  
迅速かつ簡単に操作できる、シンプルなメニュー
- **優れた人間工学設計**  
使いやすさに優れた機器

## 2 安全対策

### 2.1 信号語およびアイコンの定義

安全上の注意には、警告ワードや警告記号が付けられています。これらは、安全上の問題や警告を示すものです。安全上の注意を疎かにすると、機器の損傷、故障および誤りのある測定結果や怪我の要因となります。

#### 注意喚起の表示

<b>警告</b>	回避しないと、重度の事故や重傷または死亡事故を招く恐れがある場合や、中程度の危険性を伴う状況に対して発せられます。
<b>注意</b>	装置または施設の損害、データ喪失、軽度または中度のけがなどの原因となる、低いリスクが発生する危険性を表します。
<b>重要事項</b>	(記号なし) 製品に関する重要な注意事項
<b>備考</b>	(記号なし) 製品についての役立つ情報

#### 警告記号



一般的な危険



毒物



可燃性または爆発性の物質

### 2.2 製品固有の安全注意事項

お買い上げ頂いたハロゲン水分計は先端技術を結集したもので、最新の測定器に求められる安全性を満たすものです。しかし、誤った操作をすると大切な水分計の故障の原因となるばかりか人に危険を及ぼす可能性もあります。機器の筐体は開けないでください。お客様で実施可能なパーツ交換、修理可能な部品はありません。万が一機器にトラブルが発生した場合は、メトラー・トレドの正規販売代理店またはサービス代理店にご連絡下さい。

#### 使用目的



この機器はさまざまな分野の広範な用途に使用できるように設計され、導電率測定に適しています。

毒性物質や腐食性物質のサンプルの扱いにはご注意ください。

メーカーは、取扱説明書に従わない誤った使用から生じたいかなる損傷についても一切の責任を負いません。また、常にメーカーの技術仕様および制限を順守し、いかなる場合も超過しないようにしてください。

## 場所



この機器は屋内使用向けに開発されており、爆発の危険性のある環境下では使用できません。

直射日光や腐食性ガスから保護された、操作に適した場所で機器を使用してください。強い振動、過度の温度変動、0℃以下や40℃以上の温度を避けてください。

機器に使われている材料の品質や機器の外観を長く保つため、この機器を使用したらキャリングケースに戻し、紫外線にさらされないようにしてください。

## 防護服

ラボ内で危険物や毒物を使って作業する際は、適切な衣服を着用してください。



ラボ用コートを着用してください。



ゴーグルなどの保護めがねを装着してください。



化学薬品や危険な物質を取り扱う場合は、適切な手袋を装着してください。その際、損傷がないことを検査してください。

## 安全に関する注意事項



### 警告

#### 化学薬品

化学薬品を扱うときは、関連するすべての安全注意事項に従ってください。

- 換気の良い場所に機器を設置してください。
- サンプルや標準液が付着した場合は、すぐに拭き取ってください。
- 化学薬品および溶剤を使用するときは、メーカーおよび施設の基本的な安全規則に従ってください。



### 警告

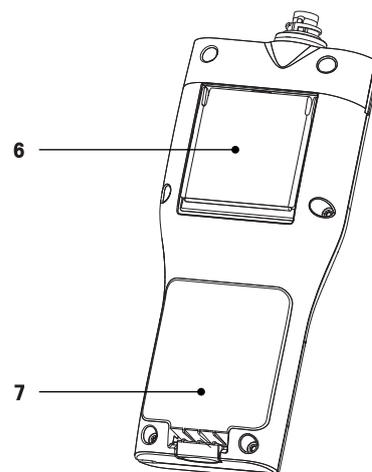
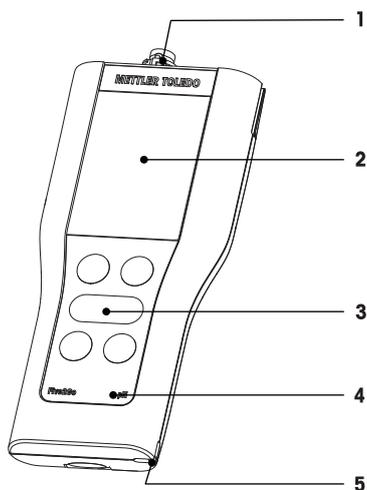
#### 可燃性溶剤

可燃性の溶剤および薬品を扱うときは、関連するすべての安全注意事項に従ってください。

- すべての火元を作業場所から遠ざけて下さい。
- 化学薬品および溶剤を使用するときは、メーカーおよび施設の基本的な安全規則に従ってください。

### 3 デザインと機能

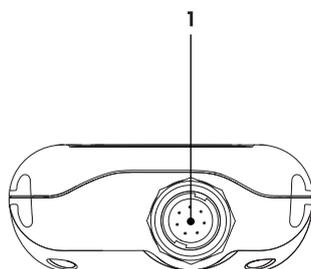
#### 3.1 概要



- 1 センサの接続
- 2 ディスプレイ
- 3 キーパッド
- 4 製品種別ラベル

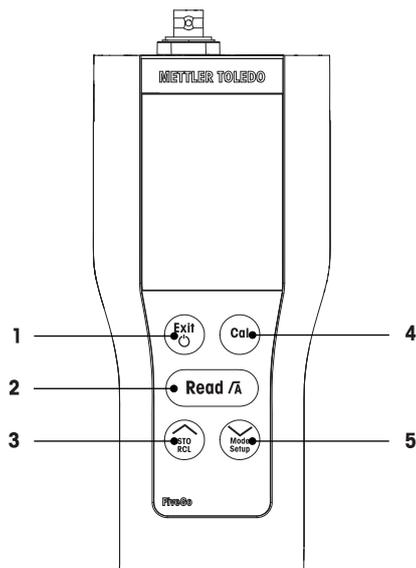
- 5 リストストラップ用スロット
- 6 卓上使用時のスタンド
- 7 バッテリーコンパートメント

#### 3.2 センサの接続



- 1 導電率信号入力用LTWソケット

### 3.3 キーパッド

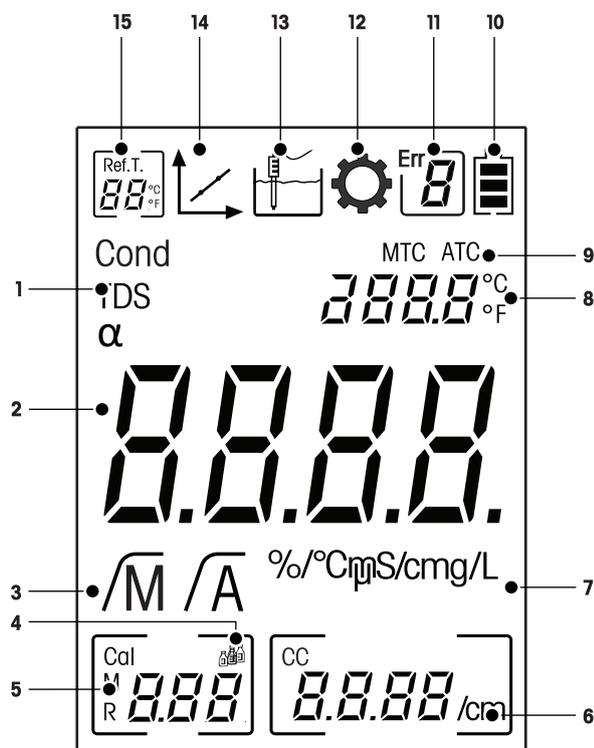


	キー	名称	押して離す	長押し
1		オン/オフ/終了	<ul style="list-style-type: none"> <li>メータの電源をオンにします</li> <li>測定画面へ戻ります</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メータの電源をオフにします</li> </ul>
2		測定/終点決定方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>測定開始 または 終点の決定</li> <li>設定を確定します</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動終点を有効/無効にします</li> </ul>
3		保存/データ読み込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>表示値を保存します</li> <li>設定時に数値を大きくします</li> <li>保存データ内の移動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保存されたデータを呼び出します</li> </ul>
4		校正	<ul style="list-style-type: none"> <li>校正の開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>校正データを呼び出します</li> </ul>
5		モード/セットアップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>導電率モードとTDSモードを切り替えます</li> <li>設定時に数値を小さくします</li> <li>保存データ内の移動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>セットアップモードに入ります</li> </ul>

### 3.4 表示とアイコン

スタート画面は、機器の電源を入れた 3 秒後に表示されます。スタート画面にはディスプレイで表示できるすべてのアイコンが表示されます。アイコンの簡単な説明については、以下の表に記載してあります。

#### スタート画面



	アイコン	詳細
1	Cond / TDS	現在の測定メソッド
2	---	導電率測定値
3	$\sqrt{M}$ / $\sqrt{A}$	終点決定方法 $\sqrt{A}$ 自動 $\sqrt{M}$ 手動
4		校正設定
5	---	メモリ情報
6	---	現在使用中のセル定数
7	mS/cm / $\mu$ S/cm / mg/L	現在使用中の測定単位
8	---	温度情報
9	MTC / ATC	MTC (手動温度測定) ATC (自動温度測定)

	アイコン	詳細
10		バッテリー残量  電池残量100%  電池残量50%  電池残量わずか  電池残量0%
11		エラーコード
12		セットアップモード
13		測定モード
14		校正モード: 校正モードであることを示し、校正中や校正データの表示中に表示されます。
15		参照温度

### 3.5 セットアップメニューのナビゲーション

セットアップメニューの一般的なナビゲーションについては、次の情報をご覧ください:

- **Setup**を長押しして、メニューを表示します。
- **Exit**を押して、メニューを終了します。
- $\wedge$ と $\vee$ を押して、数値を増減します。
- **Read**を押して、変更を保存します。

以下のパラメータは、表に示した順序で切り替わります。

パラメータ	詳細	範囲
<b>MTC</b>	手動温度設定	0.0~100.0°C / 32.0~212 °F
	校正標準液の設定	1、2、3
<b>Ref.T.</b>	参照温度	25 °C (68 °F) 、20 °C (77 °F)
<b><math>\alpha</math></b>	$\alpha$ 係数	0.0~10.00%/°C
<b>TDS</b>	TDS係数	0.4~1.00
<b>°C、°F</b>	温度単位	°C、°F

### 3.6 測定モード

F3導電率メータでは、次のパラメータのサンプルの測定が可能です。

- 導電率 ( $\mu\text{S}/\text{cm}$ と $\text{mS}/\text{cm}$ )
- TDS ( $\text{mg}/\text{L}$ と $\text{g}/\text{L}$ )

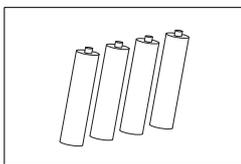
単位を変更するには、測定画面の**Mode**を目的の単位が表示されるまで押します。

## 4 機器の準備

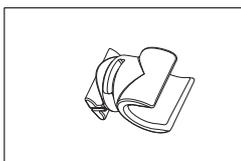
### 4.1 納品内容



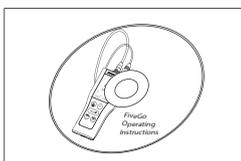
FiveGo™ F3本体  
(導電率測定用)



単4形乾電池 (LR03/AAA 1.5V)  
4 個

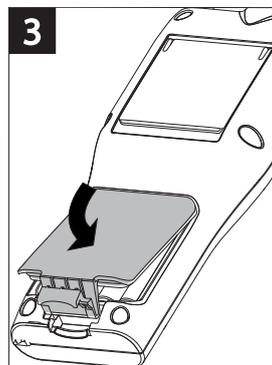
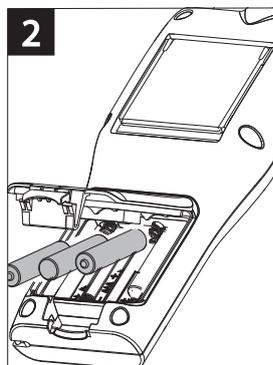
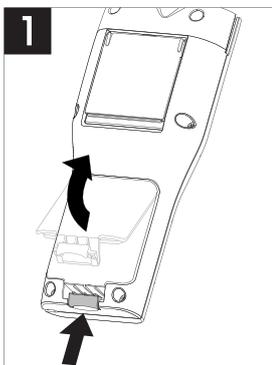


FiveGo™用電極クリップ  
1個

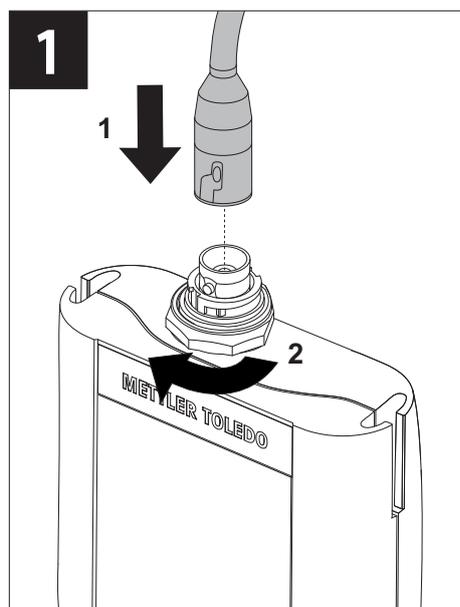


CD-ROM (取扱説明書を含む)

### 4.2 バッテリーの取り付け



## 4.3 センサの接続

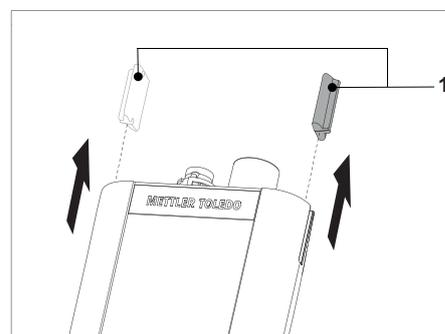


## 4.4 オプション機器の取り付け

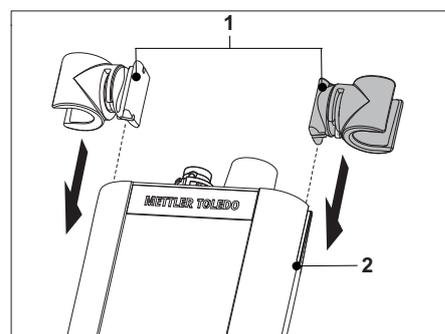
### 4.4.1 FiveGo™用電極クリップ

電極を安全にセットしておけるよう、本体の横側に電極クリップを取り付けることができます。電極クリップは納品内容に含まれています。ご使用環境に合わせて、本体のどちら側にも付けられます。

- 保護クリップを取り外します (1)。

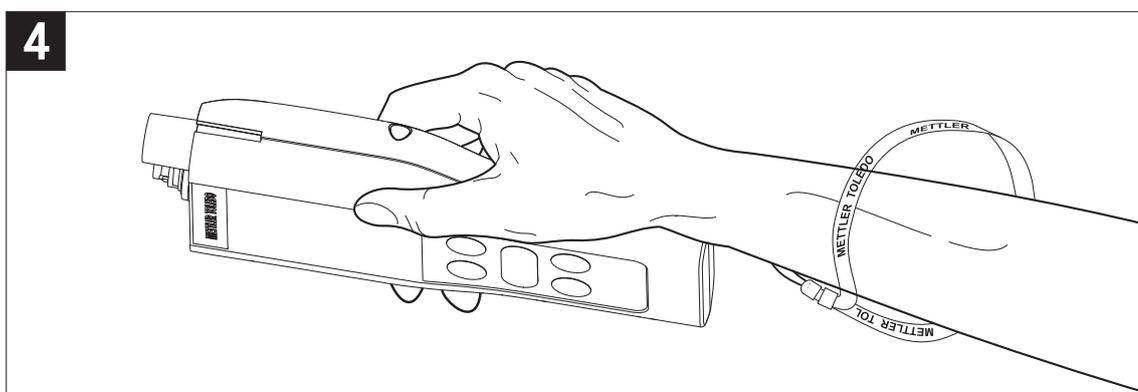
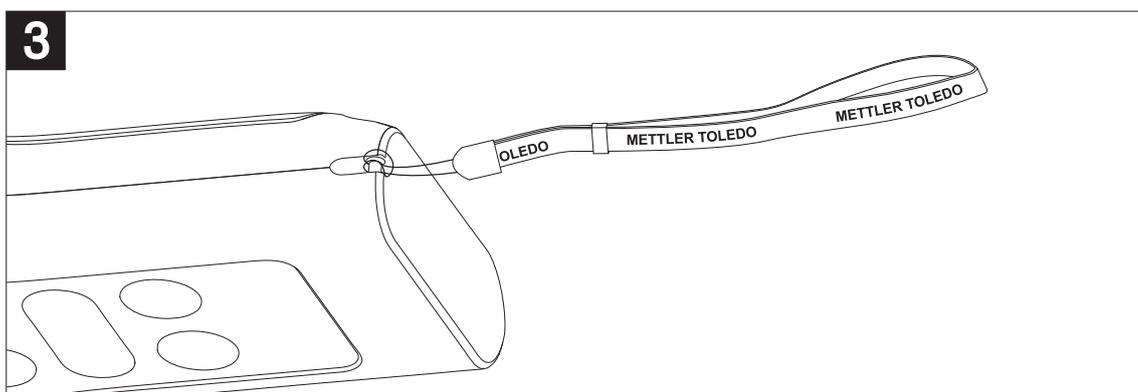
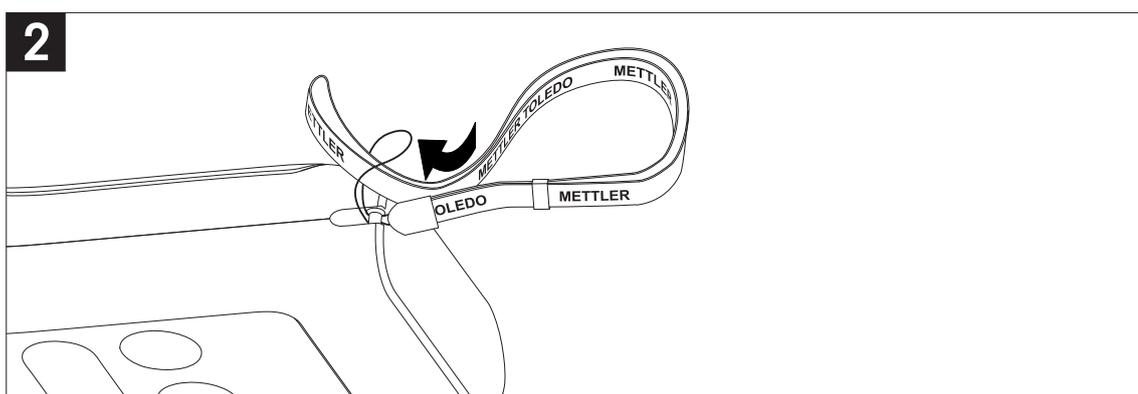
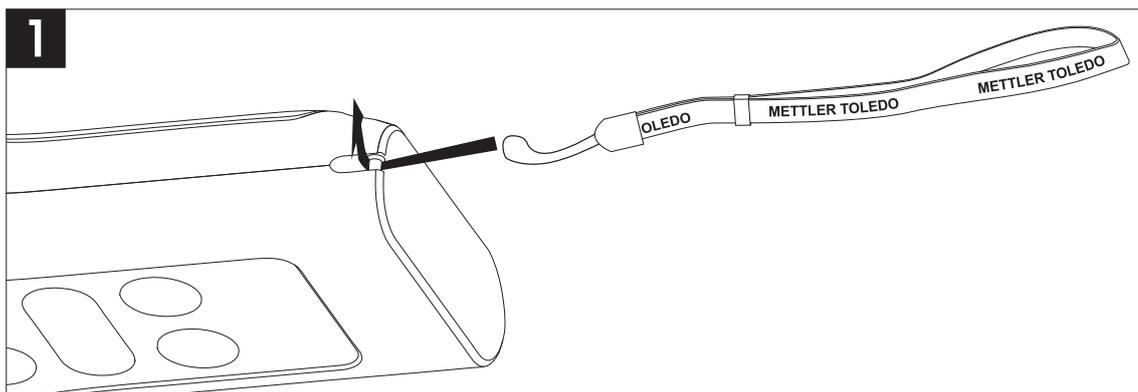


- 電極クリップ (1) を本体の凹部 (2) にはめ込みます。



#### 4.4.2 リストストラップ

落下による損傷から守るため、次の図に示すようにリストストラップを取り付けます。

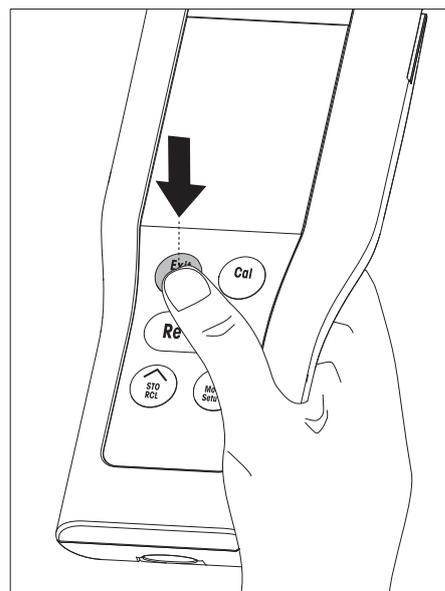


## 4.5 機器のオン/オフ

- 1 機器のスイッチを入れるには、**⏻**を押して離します。  
⇒ セグメント化されたすべてのデジタルの数字とアイコンが3秒間表示されます。その後インストール済みソフトウェアのバージョンが表示され（例えば1.00）、機器は使えるようになります。
- 2 **⏻**を3秒間押して離すと、機器の電源がオフになります。

### 備考

デフォルトでは、機器を10分間使用しないと自動的に電源が切れます。



## 5 機器の操作

### 5.1 一般設定

#### 5.1.1 終点決定方法

FiveGo™には2種類の終点決定方法（自動と手動）があります。**Read**を長押しして、自動終点モードと手動終点モードを切り替えます。

##### 自動終点

自動終点では、電極の電位が安定するとメータは自動的に測定を終了します。これにより、迅速で正確な測定を簡単に行うことができます。

##### 手動終点

手動モードでは、ユーザーがReadキー操作により測定値を読み取る必要があります。手動終点で測定を終了するには、**Read**を押します。

#### 5.1.2 温度測定

##### 自動温度測定（ATC）

測定精度を高めるため、温度センサ内蔵型電極または温度センサの使用をお勧めします。メータが温度センサを認識すると**ATC**とサンプル温度が表示されます。

##### 備考

メータにはNTC 30 kΩの温度センサが接続出来ます。

##### 手動温度測定（MTC）

メータが温度センサを検出しない場合、自動的に手動温度測定モードに切り替わり、**MTC**が表示されます。入力したMTC温度は温度補償に使用されます。

- 1 MTC温度を設定するには、**Setup**を長押しします。  
⇒ 温度値が点滅します。デフォルト設定は25 °Cです。
- 2  $\wedge$ と $\vee$ を押して温度値を選択します。
- 3 **Read**を押して設定を確定します。
- 4 続けて校正標準液を選択するか、**Exit**を押して測定画面へ戻ります。

#### 5.1.3 校正標準液

セットアップメニューで校正標準液を選択します。

次の3つの校正標準液から選択できます。

- 84μS/cm
- 1413μS/cm
- 12.88mS/cm

標準液ごとにメータにプログラムされたそれぞれの温度での導電率値表については、付録 [▶ 26]をご覧ください。

- MTC温度の確認後、現在選択中の校正標準液が点滅します。
- 1  $\wedge$ と $\vee$ を押して校正標準液を選択します。
  - 2 **Read**を押して確定します。
  - 3 続けて参照温度を選択するか、**Exit**を押して測定画面へ戻ります。

## 5.1.4 参照温度

参照温度は、20 °Cと25 °Cのいずれかを選択できます。測定中は、選択された温度でサンプルの導電率が参照されます。

- 校正標準液の選択確定後、参照温度が点滅します。
  - 1 〳と〵を使用して目標の参照温度を選択します。
  - 2 **Read**を押して確定します。
  - 3 続けて $\alpha$ 係数を設定するか、**Exit**を押して測定画面へ戻ります。

## 5.1.5 $\alpha$ 係数

溶液の導電率は温度とともに上昇します。ほとんどの溶液において、導電率と温度の間にリニアな相互関係があります。

測定した導電率は、次の数式を使って補正および表示されます。

$$G_{T_{\text{Ref}}} = G_T / (1 + \alpha (T - T_{\text{Ref}}) / 100\%)$$

ここで

- $G_T$  = 温度 $T$ で測定した導電率 (mS/cm)
- $G_{T_{\text{Ref}}}$  = 機器に表示される導電率 (mS/cm) 、参照温度 $T_{\text{Ref}}$ に戻って算出
- $\alpha$  = リニア温度補正係数 (%/°C) ;  $\alpha = 0$ : 温度補正なし
- $T$  = 測定済み温度 (°C)
- $T_{\text{Ref}}$  = 参照温度 (20°Cまたは25°C)
- 参照温度の選択確定後、 $\alpha$ 係数が点滅します。
  - 1 〳と〵を使用して $\alpha$ 係数を設定します。
  - 2 **Read**を押して確定します。
  - 3 続けてTDS係数を設定するか、**Exit**を押して測定画面へ戻ります。

## 5.1.6 TDS係数

TDS (全溶解固形分) は、TDS係数を使用して導電率の値を乗ずることで算出されます。

- $\alpha$ 係数の選択確定後、TDS値が点滅します。
  - 1 〳と〵を使用してTDS係数を設定します。
  - 2 **Read**を押して確定します。
  - 3 続けて温度単位を設定するか、**Exit**を押して測定画面へ戻ります。

## 5.1.7 温度単位

- TDS係数の選択確定後、温度単位が点滅します。
  - 1 〳と〵を使用して温度単位 (°Cまたは°F) を選択します。
  - 2 **Read**を押して設定を確定し、測定画面へ戻ります。

## 5.2 校正の実施

導電率センサのセル定数を決定するには、下記の説明の通りに校正を実施してください。

- センサが機器に接続されていること。
- 1 校正標準液にセンサを入れ、**Cal**を押します。
  - ⇒ とがディスプレイに表示されます。  
設定された終点決定方法（自動・手動）により数値を読み取ります。センサ信号の安定、または**Read**（手動終点）を押すと、メータは該当する標準液値を表示し、その値で固定されます。
  - ⇒ がディスプレイから消えます。
  - ⇒ センサの新しいセル定数がディスプレイの右下に表示されます。
- 2 **Read**を押して、校正データを保存します。  
または  
**Exit**を押して、校正データを破棄します。

### 備考

- 正確な導電率測定を行うには、標準液にて1日1回セル定数を確認し、必要に応じて再校正を実施します。必ず新しい標準液を使用してください。

## 5.3 測定の実施

### 5.3.1 測定モード

FiveGo導電率メータは2種類の単位で表示が可能です。（導電率とTDS）。

- **Mode**ボタンを押して、導電率モードとTDSモードを切り替えます。

### 5.3.2 導電率測定の実施

- 電極は機器に接続しておきます。
- 導電率モードが選択されていることを確認してください。
- 電極をサンプルの中に入れ、**Read**を押して測定を開始します。
  - ⇒ 小数点が点滅します。
  - ⇒ ディスプレイにサンプルの導電率が表示されます。
  - ⇒ 自動終点を選択されている場合、信号が安定するとディスプレイは自動的に固定され、 $\bar{A}$ が表示されるとともに小数点の点滅が止まります。  
自動終点に達する前に**Read**ボタンを押した場合、ディスプレイは強制的に固定され、 $\bar{M}$ が表示されます。

### 備考

**Read**を長押しして、自動終点モードと手動終点モードを切り替えます。

### 5.3.3 TDS測定の実施

- 電極は機器に接続しておきます。
- TDSモードが選択され、TDS係数 [▶ 17]の設定で正しいTDS係数が入力されていることを確認してください。
- 導電率測定の実施 [▶ 18]の項に記載されているのと同じ手順を実施します。

## 5.4 メモリの使用

### 5.4.1 測定結果の保存

この機器は、最大200件まで測定結果を保存することができます。

- 測定が終了したら、**STO**を押します。
  - ⇒ **M001**は1件の結果が保存されたことを示し、**M200**は最大の200件の結果が保存されたことを示します。

#### 備考

**M200**が表示されている時に**STO**を押すと、メモリがいっぱいであることを示す**Err 6**が表示されます。それ以上データを保存するには、メモリを消去する必要があります。

### 5.4.2 保存結果の呼び出し

- 1 **RCL**を長押しして、保存されている値を呼び出します。
- 2  $\swarrow$ または $\searrow$ を押して、保存されている結果をスクロールします。
  - ⇒ **MR 001**から**MR 200**までの数字は、現在表示されている結果を示しています。
- 3 **Exit**を押して、測定画面へ戻ります。

### 5.4.3 保存結果の削除

- 1 **RCL**を長押しして、メモリに保存されている値を呼び出します。
- 2 ディスプレイに**ALL**が表示されるまで、**RCL**を押し続けます。
- 3 **Read**を押して、すべての測定結果を削除します。
  - ⇒ ディスプレイ上の**CLr**が点滅し始めます。
- 4 **Read**を押して、削除を確定します。
  - または
  - Exit**を押して、削除を中止します。

## 5.5 自己診断

- 1 メータの電源をオンにする。
- 2 **Read**と**Cal**を同時に押し、メータの全画面を表示します。
  - ⇒ すべてのアイコンが次々に点滅するので、アイコンが画面に正常に表示されているかを確認することができます。
  - ⇒ 次に**b**が点滅し始め、ディスプレイに5つのハードキーアイコンが表示されます。
- 3 任意のハードキーを押します。
  - ⇒ 特定のアイコンがディスプレイから消えます。
- 4 各ハードキーを1回ずつ押します。
  - ⇒ 自己診断が正常に完了すると、**PAS**が表示されます。自己診断に失敗すると、**Err 2**が表示されます。

#### 備考

1分以内にすべてのハードキーを押してください。そうしない場合は、**FAL**が表示され、自己診断をやり直す必要があります。

## 5.6 初期化



### 備考

#### データが失われます！

工場出荷時の設定にリセットすると、ユーザの設定内容が失われます。また、すべてのデータがメモリから削除されます。

- 機器の電源をオフにしておきます。
- 1 **Read**、**Cal**、**Exit**を同時に2 秒間長押しします。
  - ⇒ **RST** がディスプレイに表示されます。
- 2 **Read**を押します。
- 3 **Exit**を押します。
  - ⇒ 機器のスイッチがオフになります。
  - ⇒ すべての設定がリセットされます。

## 6 メンテナンス

### 6.1 ハウジングの清掃



#### 備考

##### 機器に取り付け

機器の内部に液体を侵入させないでください。

サンプルや標準液が付着した場合は、すぐに拭き取ってください。

メータは時々湿った布で拭く以外のメンテナンスは不要です。ハウジングは、アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン（ABS）でできています。この材料は、トルエン、キシレンやメチルエチルケトン（MEK）など特定の有機溶剤により腐食します。

- 水と中性洗剤をしみ込ませた布を使用して、機器のハウジングを清掃します。

### 6.2 エラーメッセージ

エラー	詳細	分解能
Err 1	メモリアクセスエラー	出荷時設定にリセットします
Err 2	自己診断の失敗	自己診断手順を繰り返し、5つのすべてのキーを1分以内に確実に押してください。
Err 3	測定値が範囲外です	センサが適切に接続されサンプル溶液に浸されていることを確認してください。
Err 4	標準液の測定温度が範囲外です（5～35℃の範囲外）	温度を校正範囲内（5～35℃）に維持してください。
Err 5	セル定数が範囲外です	センサを取り外し、洗浄を行ってください。改善されない場合はセンサを交換してください。
Err 6	メモリがいっぱいです	メモリを消去してください
Err 7	測定データの保存は1回しかできません	---

### 6.3 廃棄

欧州の電気・電子機器廃棄物リサイクル指令（WEEE）2002/96/EC の要求に従い、本装置を一般廃棄物として廃棄することはできません。これはEU以外の国々に対しても適用されますので、各国の該当する法律に従ってください。

本製品は、各地域の条例に定められた電気・電子機器のリサイクル回収所に廃棄してください。ご不明な点がある場合は、行政の担当部署または購入店へお問い合わせください。本製品を他人へ譲渡する場合は（私的使用/業務使用を問わず）、この廃棄規定の内容についても正しくお伝えください。

環境保護へのご協力を何卒よろしくお願いたします。



## 7 製品情報

メータとキット	詳細	品番
F3 メータ	FiveGo™導電率メータ（センサなし）	30266883
F3 キット	FiveGo™導電率メータの標準キット（LE703 IP67センサ付属）	30266888
F3 フィールドキット	FiveGo™導電率メータのフィールドキット（LE703 IP67センサとキャリングケース付属）	30266887

## 8 アクセサリ

部品	品番
FiveGo™キャリングケース（サンプルボトル4本付属）	30239142
FiveGo™電極クリップ（1個）と電極クリップカバー（2個）	30239144
リストストラップ（メトラー・トレド）	30122304
バッテリーカバー	30254145
テーブルトップスタンド	30254146
サンプルボトル（4本）	30239143

センサ	品番
LE703 IP67	30266974

溶液	品番
84 $\mu$ S/cm導電率標準液、250 mL	51302153
84 $\mu$ S/cm導電率標準液、30 x 20 mL	30111140
1413 $\mu$ S/cm導電率標準液、30 x 20 mL	51302049
1413 $\mu$ S/cm導電率標準液、6 x 250 mL	51350096
12.88mS/cm導電率標準液、30 x 20 mL	51302050
12.88mS/cm導電率標準液、6 x 250 mL	51350098

文書	品番
導電率測定ガイド	30099121

## 9 技術データ

### 全般

電源要件	バッテリー	単4形アルカリ乾電池（LR03/AAA 1.5 V）4本 または 単4形NiMH充電電池（AAA 1.2 V）4本
	バッテリー寿命	> 200 時間
寸法	高さ	188mm
	幅	77mm
	奥行き	33mm
	重量（電池を除く）	260g
ディスプレイ	LCD	3.1インチセグメントLCD、b/w
環境条件	動作温度	0 ~ 40°C
	相対湿度	5%~85%（結露なきこと） （31 °Cのとき）、50%まで直線下降 （40°Cのとき）
	過電圧カテゴリー	クラス II（国際電気標準会議規格）
	汚染度	2
	最大使用高度	海拔2,000mまで
	使用範囲	屋内または屋外
	材質	ハウジング
	窓	ポリメチルメタクリレート（PMMA）
	IP 防水仕様	IP67

### 測定

パラメータ	mS/cm、 $\mu$ S/cm、mg/L、°C（°F）	
センサ入力	$\mu$ S/cm、mg/L、°C（°F）	LTW、7ピン
導電率	測定範囲	0.00 $\mu$ S/cm~200.0mS/cm
	分解能	自動範囲
	精度（センサ入力）	$\pm$ 0.5%
TDS	測定範囲	0.0mg/L~200.0g/L
	分解能	自動範囲
温度	測定範囲	0~100°C（32°F~212°F）
	分解能	0.1°C
	温度精度	$\pm$ 0.5°C
	補正	リニア:0.00%/°C~10%/°C 参照温度:20°C、25°C

<b>校正</b>	校正点	1
	標準液グループ	3
	校正方法	リニア
<b>データ保全 / 保存</b>	データ保存件数	200

## 10 付録

### 国際標準規格（参照温度25°Cのとき）

T [°C]	84μS/cm	1413μS/cm	12.88mS/cm
5	53.02	896	8.22
10	60.34	1020	9.33
15	67.61	1147	10.48
20	75.80	1278	11.67
<b>25</b>	<b>84.00</b>	<b>1413</b>	<b>12.88</b>
30	92.19	1552	14.12
35	100.92	1667	15.39

### 温度係数 $\alpha$ 値の例

25°Cでの物質	濃度 [%]	温度係数 $\alpha$ 値 [%/°C]
HCl	10	1.56
KCl	10	1.88
CH <sub>3</sub> COOH	10	1.69
NaCl	10	2.14
H <sub>2</sub> SO <sub>4</sub>	10	1.28
HF	1.5	7.20

参照温度25°Cに対する計算に必要な導電率標準液の  $\alpha$  係数

規格	測定温度:15°C	測定温度:20°C	測定温度:30°C	測定温度:35°C
84μS/cm	1.95	1.95	1.95	2.01
1413μS/cm	1.94	1.94	1.94	1.99
12.88mS/cm	1.90	1.89	1.91	1.95

### TDS変換係数に対する導電率

導電率 (25°Cのとき)	TDS KCl		TDS NaCl	
	ppm 値	係数	ppm 値	係数
84μS/cm	40.38	0.5048	38.04	0.4755
447μS/cm	225.6	0.5047	215.5	0.4822
1413μS/cm	744.7	0.5270	702.1	0.4969
1500μS/cm	757.1	0.5047	737.1	0.4914
8974μS/cm	5101	0.5685	4487	0.5000
12.880μS/cm	7447	0.5782	7230	0.5613
15.000μS/cm	8759	0.5839	8532	0.5688
80mS/cm	52.168	0.6521	48.384	0.6048



いつまでもベストコンディション  
メトラー・トレドのサービスによって、  
長年に渡りその品質と測定精度、価値  
の維持を保証させていただきます。

弊社の魅力的なサービスの全詳細に  
ついて是非お問い合わせください。

[www.mt.com/phlab](http://www.mt.com/phlab)

他の情報

**Mettler-Toledo AG, Analytical**

CH-8603 Schwerzenbach, Switzerland

Tel. +41 22 567 53 22

Fax +41 22 567 53 23

[www.mt.com](http://www.mt.com)

技術的な変更が加えられる可能性があります。

© Mettler-Toledo AG 10/2015

30266922B

